

古萬古展 —江戸から明治まで—

独特の質感の急須や土鍋で全国に知られる萬古焼は、江戸時代中期東西交易の中継点であった伊勢地方で桑名の豪商・沼波弄山が、作品が未永く残ることを願い捺した印章「萬古不易」がその名の由来と言われています。現在の三重県朝日町に窯を開き色絵陶器ながら独自の情緒的な表現で制作、晩年は江戸（向島小梅）に築窯し作陶を続けました。弄山の残した「古萬古」に始まった萬古焼は、煎茶の流行とともに明治以降は四日市の地場産業として栄えていきます。

このたび(公財)岡田文化財団パラミタミュージアムコレクションの中から「古萬古」を中心に江戸から明治期までの萬古焼作品24点を展示いたします。



有節萬古 色絵秋草花文急須



色絵秋草花文急須（上写真）は木型を使って成形しつくられた代表的な作品です。

木型（左写真）は心棒の周りに球形の型を組み合わせてつくられています。木型の表面には龍の文様が線彫りされており、急須の内側には龍文様が施される工夫もされています。

急須制作に使う木型

◆萬古の歴史と古萬古の解説

- 4月30日(木)17時 湯浅 英雄 [パラミタミュージアム学芸部長]
 5月1日(金)14時 玉井 慎二 [(公財)四日市市文化まちづくり財団学芸員]
 2日(土)14時 竹内 弘光 [朝日町歴史博物館学芸員]

◆日本茶で愉しむ三重

若手日本茶インストラクターが、伊勢茶と萬古急須で愉しむ至福のひとつをご案内します。

担当：オッサム・ティ・ラボ

4月29日(水・祝)・5月5日(火・祝) 両日10時～16時

◆木型による急須づくりの実演

木型を使ってつくる急須「木型萬古」萬古焼に伝わるこの伝統的な急須づくりを実演します。

実演：岩間 由希子

4月30日(木) 各11時・14時

◆紫泥急須で伊勢茶を楽しむ

5月2日は八十八夜。お茶の美味しい季節がやってきます。丁寧に淹れた伊勢茶でゆったりとした時間をお楽しみください。

担当：野島 きよみ

5月2日(土) 11時～16時

◆急須づくり体験 ※要事前申込

「木型萬古」をもとにうまれた樹脂型を使って急須をつくります。世界にひとつだけのMy急須をつくってみませんか？

講師：酔月寮

5月2日(土)・3日(日・祝) 各11時・13時・16時

所要時間は約60分です。

定員/各回7名 参加費/6000円(焼成費・送料含)

※事前申込が必要です。
 三重テラス事務局までメール・FAX・電話にてお申込みください。
 メールの場合、タイトルを「急須づくり体験お申込み」としてください。

メール：eigo@pref.mie.jp

FAX：03-5542-1034

電話：03-5542-1035

◆ロクロによる急須づくりの実演

四日市萬古焼独自の紫泥土。この土を使ってロクロによる急須づくりを実演します。ロクロの体験もしていただけます。

実演：酔月寮

5月4日(月・祝)・5日(火・祝) 各11時・13時・16時

公益財団法人 岡田文化財団助成事業

主催＝四日市萬古焼PR実行委員会 (代表：清水 酔月 TEL：059-332-8218)

後援＝三重県 三重県教育委員会 四日市市 四日市市教育委員会 朝日町 朝日町教育委員会

| 急須づくり体験 申込書 | | | | FAX：03-5542-1034 (三重テラス事務局宛) | |
|-------------|--------------------------|----|-----------------------|------------------------------|--|
| 申込日時 | □2日 □3日 / □11時 □13時 □16時 | | ※希望される日時の□にチェックしてください | | |
| ご氏名 | | 人数 | | 名 | |
| 電話 | | | | | |
| E-mail | | | | | |

ご記入いただいた個人情報は、本展の運営のみに利用します。

